

復旧・復興がわかる
渚のマップだよ

原釜・尾浜海水浴場の周りには、
楽しい場所がいっぱい！
野球、テニスのグラウンドや芝生広場もあるよ。
マップを持って相馬の渚を楽しんでね！

松川浦・夏の楽しいトライアングル
相馬港・松川浦漁港 渚の路

マップは、
相馬港湾建設事務所
相馬市鎮魂祈念館で。

「海のまち そうま」の未来は、明るい！
3. 2kmの堤防、沖合の離岸堤、渚の再生（養浜）、緑の広場、シャワーとトイレ、そして、臨港道路など、被災した施設の復旧や避難階段の新設など多くの施設整備の完了の成果として、今日の「海開き」が迎えられたと思います。
8年は長かったという方もありましたが、渚のそばで仕事を続けてきた私たちには、市民の方々の「海に対する想い」を、取り戻すために必要な時間だったような気がしています。
今日、中高生の男子が、海に向かって走る姿を見て「海のまち 相馬」の明るい将来を、見られたような気がして、復旧支援の努力が報われた気がしました。
「がんばれ！ そうま！」
(東京都・京都府からの技術支援職員一同)

相馬の復興は港から

福島県相馬港湾建設事務所
〒976-0021 福島県相馬市原釜字大津183
TEL: 0244-26-8768(代) E-mail: souma.kouwan@pref.fukushima.lg.jp

復旧・復興日より
平成30年7月21日

8年ぶりだよ！
全員集合

8年ぶり！！ 相馬の海が 戻って来たよ！

7月21日、原釜・尾浜海浜公園で海開き！
「原釜尾浜海水浴場」が8年ぶりに開設されました。
開設を祝い「そうま浜まつり」が開催されました！

復旧が完了！「そうま浜まつり」のにぎわい

安全・安心のために

堤防



陸側から倒壊



粘り強くまちを守る3.2kmの堤防が完成

波が超えても
頑張ります

なぎさ



強い引き波で渚を失いました



松川浦漁港・鶴ノ尾岬地区から、
11万m³の海砂を運びました

美しい砂で渚を再生

トラック2万台分！

安心・快適のため



安心して水辺が楽しめるよう避難階段を設置！
津神社付近の高台などへ、誘導します。

シャワー、トイレも完成しています

どこの浜にもない！

とってもグレードアップした！と、評判。



夏の交流拠点に



8年ぶり、相馬の海辺に
子どもたちの声がひびきました



海が戻った！希望の光だ。

観光で地域の復興をリードしたい！

美しかった渚、水辺、砂浜、松林。そのすべてが、跡形もなくなり、当たり前だと思っていた観光資源が、すべて「海のめぐみ」であったことを思い知らされました。旅館民宿街は、がれきであふれました。また、海もがれきで埋もれ、「あたり前のものをすべて失った」時、これは、もう、ダメかもしれないと思いました。しかし、やっぱり、松川浦の名物は、安くておいしい旬の魚と美しい海辺。今は、みんなで目標を見失わないようにと、話合っています。

そんなとき、「海のめぐみ」のトップランナーとして、原釜尾浜海水浴場が、多くの方々の方で開設されたことは、「希望の光」です。組合のみんなはどうしたら「松川浦の観光を取り戻せるのか」・まだまだ、手探りで、頑張っているところです。この「海開き」を、交流拠点としてどう生かせるか。松川浦観光復興の、そして、相馬の復興の試金石だと思っています。

8年ぶりの海開き「そうま浜まつり」の盛況は、これからの松川浦観光に自信を与えてくれました。復旧していただいた大洲海岸、漁港など、海のめぐみを生かした観光資源を見直し、きっと、復興させます。

松川浦観光旅館組合 事務局長 菅野貴拓さん

